

神 示

神が宿るにふさわしい地環境を手にする今今日 信者は皆 「神の心」に近づく努力がほしい  
なぜ 神は 偉光会館ひかりのやかたを地域に現し 皆信者に託すのか

心運命で生きる人間は 神神魂に触れる体験なくして 運命が導く人生は歩みきれない  
欲心が実体を下げ 「人生の真実」 精神世界が見えずに 人生を閉じる  
神が与えし力運命を生かせず 迷い 悩む 人人々の心姿が 今現代なのである

「開所」を控え 神の心に近づく課題は一つ

—— 家族で「教え」を学び 「真理」に生きる家庭を 家族で築く努力を重ねる ——

この思いが深まるほど 信者の心は悟りを深め 神の手の中守られ 「生きる」人信者の姿が見えてくる  
心精神の世界に生きて 人人間は皆 悔いなき人生を歩み抜ける

神 示

神魂宿るにふさわしい土地

清めを通して この地は大きく実体を引き上げられる

神魂宿りて この地地域は大きく生まれ変わってゆく

この地が持つ良き因 運命が引き出され 皆信者の心は 安心 安泰 神の手の中包まれてゆく  
皆信者に申す

偉光会館「開所」迎える その時まで「教え」を深く学び 我が人生に「生かす」努力がほしい

神魂宿りて 「教え」に生きる人々は 奇跡を味わい 大きく実体を引き上げられる

この地は 人との出会いが薄い

家族 縁者の心は重ならず 互いの運命を引き出せずに 日々にちにち送る者が多い

孤独 孤立の色が見える

「教え」を通して 皆信者の心は大きく変わってゆく

信者として 「教え」に生きる決意がほしい

神 示

この地に「神魂」宿りて 多くの信者が救われてゆく

きよしの佳き日を心人生の転機と捉え 「教え」に生きる決意を強く持つべし

いよいよこの地地域に「神魂」宿りて 皆信者の心は悟りを深めてゆく

多くの人人々との出会いが深まり 広がり 「生きる」喜びを味わえる

神 示

—— 「教え」に生きて 人人間の心は守られる ——

「運命」が導く心の動きが取れるゆえ 不安に迷う思いは消えてゆく

人の言葉 環境変化に心のまれることなく 今なすべきことに思い人生が向かう

その時 人は 神の守護を感じる

—— 人は 「運命」を通して 神神魂とつながっている ——

「教え」を学ぶほど 心の動きは安定し 「運命」が導く心の動きが取れるのである

信者に申す

偉光会館開所を間近に控え 今こそ「教え」を学び 「心の姿」を高める時

神が表す教えは「真理」

「真理」踏まえた人生に 社会の知識 経験 一つ一つが生かされる

品性高き人の姿が ここにある